

# 日本語の教科書の実現可能の取り扱いについて

## —初級の教科書の調査より—

村上 佳恵

### 1. はじめに

日本語学習者の誤用で可能形に関するものとして、次のような例が挙げられている(例文の「\*」は当該の文が非文法的であること、「?」は不自然であることを示す)。

- (1) \*きのうすごく遅く帰って、お父さんもお母さんももう寝たから、うちに入らなかつた。(森川1999)
- (2) (日本語学校の卒業式で) \*みんなと会って、うれしいです。(村上2011)
- (3) ?厳しい先生のもとで勉強したので、よい論文を発表した。(大場2012)
- (4) \*本がカバンに入れない。(パンニー・セーリム2013)

(1) - (3) は、可能形を使うべきところに可能形が使われていない例である。そして、(1) - (3) を可能形にした「入れなかつた」「会えて (会えた)」「発表できた」は、「実現可能」と呼ばれるものである。(4) は、無意志動詞で可能形にできない動詞を可能形にした例である<sup>1</sup>。本稿は、(1) - (3) の実現可能について論じる。実現可能(例: 食べられた)と無標の動詞(例: 食べた)の動作主の意図のあり方による使い分けを確認する。そして、初級の日本語の教科書で実現可能がどのように扱われているかを調査し、実現可能を文型として取り上げるべきであるという主張を行う。なお、以下の例文で出典のないものは、筆者の作例である。

### 2. 実現可能を文型として取り上げる必要性

はじめに、日本語の可能表現の「潜在可能」と「実現可能」という2分類と、実現可能についての先行研究を見ていく。そして、実現可能と動作主の意図のあり方の関係を整理し、初級の日本語教育において実現可能を文型として取り上げる必要性を述べる。

<sup>1</sup> 無意志動詞を可能形にする誤用については、パンニー・セーリム (2013)の他に、張 (1998)、楠本 (2009)等で詳しく考察が行われている。

## 2.1 潜在可能と実現可能

日本語の可能表現は、渋谷(1993)で「動作の実現(非実現)を含意しない『潜在系(potential)の可能』」と「動作の実現(非実現)を含意する『実現系(actual)の可能』」に分類されている。以下では、それぞれ「実現可能」「潜在可能」と呼ぶ。(5)が潜在可能、(6)が実現可能の例である。

- (5) a. 私は、500m泳げる／泳げない。  
 b. 私は、小学1年生の時、500m泳げた／泳げなかった。
- (6) a. 昨日、私は、やっと500m泳げた。  
 b. 昨日、私は、がんばったけれども500m泳げなかった。
- (7) \*私は、500m泳げている。
- (8) ア、ちゃんと泳げている。 (井島1991)

(5a)は、現在「500m泳ぐ」という能力を有していること、(5b)は、「小学1年生の時」という過去の時点において「500m泳ぐ」能力を有していたことを述べる文であり、どちらも潜在的な能力を述べる文である。また、(5a)は、「泳ぐ」というル形で現在を表す状態性述語であるため、(7)のようにテイルをつけることはできない。

一方の(6a)は、「昨日」という過去の一時点において「500m泳ぐ」という出来事が実現したこと、(6b)は実現しなかったことを述べている。そして、実現可能は、状態性の述語ではないため、(8)のように、「テイル」が付くことが指摘されている(小矢野(1979)、井島(1991)、渋谷(1993))。

ただし、渋谷(1993)は、テンスが未来の場合は、ル形の潜在可能が未来の動作実現を含意するため、潜在可能と実現可能の区別は中和されるとし、次の例を挙げている。

- (9) ほくは明日までに絵が画ける。 (渋谷1993)

(9)は、絵を書く能力を持っているという潜在可能と、実際に絵を書く前提でいつまでに書けるかを問題にする実現可能の2つの解釈が可能であるとしている。このように、未来時においては、潜在可能と実現可能の区別が見えにくくなるが、能力の有無を述べるのか、出来事の実現または非実現を表すのかという意味的な違い、テイルを付けることができるかというアスペクト的な違いから、日本語の可能表現は2分されているのである。なお、以下では過去の実現可能を中心に論じる。

## 2.2 実現可能の特徴

実現可能について論じた林(2007)から、実現可能の特徴を見ていく。林(2007)は、

従来、実現可能が意図的または動作主の期待する行為の実現を表すとされてきたが「主体の意図の外での偶発的な行為の実現」を表す場合もあると指摘した。(10) (11) は、「偶発的な行為の実現」であるという。

(10) 通りすがりに話題のメロンパンを偶然買えてラッキーだった。 (林2007)

(11) 北海道旅行中に、札幌で思いがけず日本代表の中田英寿に会えて、驚いたとともに嬉しかった。 (林2007)

また、「実現可能文と無標の動詞文は『主体の一回的な行為の実現』を表わす点で共通しているが、前者は〈事象が主体にとって好ましく、かつ得難い〉というプラスの意味特徴を持つのに対し、後者は〈事象が過去に生起した〉というニュートラルな意味」を持つと指摘している。次の(12b)が、主体にとって好ましくないことは実現可能を使えないという例である。(13) (14) は、実現可能の成立が「得難い」ことであるという例である。(14) のように「事象成立の不確かさ」がある場合に実現可能が使用され、不確かな事象の成立は「得難い」ことであるとしている。

(12) a. 彼は美味しいギョウザを 作れた／作った。

b. 彼はまずいギョウザを \*作れた／作った。 (林2007)

(13) ?横綱朝青龍は入幕したばかりの新入力士に勝てた。

(14) 入幕したての新入力士は朝青龍に勝てた。 (林2007)

その後、大場(2012)は、林(2007)の実現可能が偶発的な出来事の実現も表すという指摘について、林(2007)の主張を支持しつつ、林(2007)が偶発的とした例文に偶発的とは言えないものも含まれていると指摘している。具体的には、(10)の「通りすがりに話題のメロンパンを偶然買えてラッキーだった。」は、「話題のメロンパンを見つけたこと」は偶然であるが、「メロンパンを買う」は意図的な行為だとしている。本稿でも偶発的と考えるのは、「偶然、社長に会った」や、大場(2012)の「幼児がクレヨンで遊んでいたら、紙の上に不思議な模様を書けた。」といった例のみであると考えている。なお、大場(2012)は、意図的な動作の実現を表す実現可能を「意図実現」、意図的ではない動作の実現を表す実現可能を「偶発実現」と呼び区別し、後者を自発に近いものと位置付けている。

### 2.3 出来事の成立と動作主の意図との関係

無標の動詞と実現可能について、動作主の意図のあり方との関係を見ていく。渋谷(1993)は、動作主性の高い動詞述語文の肯定表現・否定表現、可能文の肯定表現は、「動

作主の期待する（もくろむ）動作が、実現する動作と一致する」が可能文の否定表現については、「一致しない」と述べている。そして、可能表現は、文献、現代諸方言で否定表現の方が多く使用されることを指摘している。

この指摘を参考に、動作主の意図のあり方と出来事が実現したかどうか（肯定と否定）という観点で整理してみよう。何らかの出来事は、意図を持って行う場合と、全くの偶然で成立する場合がある。前者を「意図有」、後者を「意図無」とする。さらに、意図有には、「しよう」という意図と、「しまい」という意図がある。ここでの意図とは、動作を行うか行わないかを決断することであり、「甘いものを食べるまいと思っていたのに、誘惑に負けて食べた」という文の「食べた」は、「食べよう」と決断し食べたので意図有である。意図のあり方を横軸に、成立・不成立を縦軸にし、「食べる」と「会う」という2つの動詞を例に、2つの表を示す<sup>2</sup>。なお、表中の罫線は、当該のケースが無いと考えられることを示す。

表1 出来事の成立と動作主の意図の関係（食べる）

	意図有		意図無
	「～しよう」	「～しまい」	
成立（肯定）	食べた 食べられた	_____	_____
不成立（否定）	*食べなかった 食べられなかった	食べなかった *食べられなかった	_____

成立（肯定）から見ていく。「食べよう」という意図有で出来事が成立した場合、「食べた」も「食べられた」も使うことができる。そして、「食べまい」という意図有では「食べる」という出来事は成立しないため、空欄となる。そして、「食べる」のような意志動詞の大部分では、意図無、つまり、「食べよう」とも「食べまい」とも考えていない場合は、何の動作も行われないため空欄となるものと思われる。

一方の不成立（否定）では、「食べよう」という意図有の場合、「食べられなかった」のみが使用可能で「食べなかった」は使用できない。また、「食べまい」という意図有の場合は、「食べなかった」のみが使用可能で、「食べられなかった」は使用できない。このように、不成立（否定）の場合、無標の動詞と実現可能は、意図のあり方で対立していると言える。そして、意図無は、成立の場合と同様に空欄となるものと思われる。ただし、質問文の答えであれば、「食べなかった」が使用できる。

ところで、意志動詞の中には、「会う」のように、何の意図も持っていなくても、向こうからある人が歩いてきたことによって「会う」という出来事が成立する動詞がある。

<sup>2</sup> 表1・表2は、村上（2011）に修正を加えたものである。

そのような場合は、次の表2のように、太線で囲った「～しまい」という意図有の成立と、意図無の成立が表1とは異なる。まず、「～しまい」という意図有で「会う」という出来事が成立した場合は、「会った」が使用できる（この場合、「会ってしまった」がより適切と思われるがこの点については、これ以上立ち入らない）。そして、意図無の成立で「会った」と「会えた」が使用可能である。

表2 出来事の成立と動作主の意図の関係（会う）

	意図有		意図無
	「～しよう」	「～しまい」	
成立（肯定）	会った 会えた	会った(会ってしまった) *会えた	会った 会えた
不成立（否定）	*会わなかった 会えなかった	会わなかった *会えなかった	————— —————

以上、無標の動詞文と実現可能について、否定においては、意図のあり方によって対立をしているということを見た。この点と先行研究の指摘を日本語学習者が実現可能文を産出するために必要な情報としてまとめると、次のようになる。

- ア. 否定の場合、無標の動詞と実現可能は、動作主の意図のあり方によって、どちらを使うかが決まる。
- イ. 肯定の場合、無標の動詞文でも同じ出来事の成立を表せるが、出来事が主体にとって好ましく、かつ、動作の実現が確実になかった場合には、実現可能文が適切である。

ただし、イに関しては、表1、2で見たように、肯定の実現可能は、同じ出来事を無標の動詞でも言えるため、初級の日本語教育では扱いにくいのも事実である。しかし、適切な文脈で実現可能を初級から提示していくことが必要ではないだろうか。ここで、冒頭に挙げた学習者の誤用例をもう一度見てみよう。

- (15) \*きのうすごく遅く帰って、お父さんもお母さんももう寝たから、うちに入ら  
なかった。 ( = (1) )
- (16) (日本語学校の卒業式で) \*みんなと会って、うれしいです。 ( = (2) )
- (17) ?厳しい先生のもとで勉強したので、よい論文を発表した。 ( = (3) )

学習者の誤用の原因は簡単に同定できるものではないけれども、(15)はアを、(16)(17)はイを知らないという可能性は否定できないと思われる。以上のことから、日本語教育

において実現可能を文型として取り上げる、つまり上記のア、イを教授項目として教える必要があると思われる。

### 3. 教科書の実現可能の取り扱い

初級の日本語の教科書の可能形の扱い方を確認する。そして、教科書の多くが潜在可能に重点を置き、実現可能を文型として扱っている教科書が少ないことを指摘する。

#### 3.1 実現可能の取り扱いの有無

初級の日本語の教科書で可能形が扱われているか、また、どのように扱われているかを調査した。現在、市販されている初級の日本語の教科書のうち、ある特定の職業の学習者と短期の滞在者を対象としたものでないもの16種を調査の対象とした。これは、本稿の議論が、初級中級上級と学習を進める学習者を想定しているからである。

教科書の例文を見てみると、調査対象の16種すべてで潜在可能は文型として扱われている。次のような例文が典型である。

- (18) a. マリーさんは漢字が書けます。  
 b. 図書館で本が借られます。 (『日本語初級大地2』24課)

日本語の教科書の実現可能の扱い方を次の4つに分類した。4分類の結果を表3に示す。

- ①可能形の課、または他の課で、実現可能を文型として取り上げているもの。  
 ②文型としては取り上げていないが、可能形の課に実現可能の例文があるもの。  
 ③可能形の課では、活用表を提示し、それ以後の課で実現可能の例文が出てくるもの。  
 ④可能形の課には実現可能の例文がないが、それ以降の課に実現可能の例が出てくるもの。

表3 初級の日本語の教科書の実現可能の取り扱いの有無

		刊行年	可能形	① 文型有	② 例文有	③ 活用表	④他課に 例文有
1	JAPANESE FOR BUSY PEOPLE I / II / III (第3版)	2006 2007 2007	II - 10課	● (III - 8課)			
2	SITUATIONAL FUNCTIONAL JAPANESE I / II / III (第2版)	1995 1994 1994	II - 14課			●	
3	みんなの日本語初級 I / II (第2版)	2012 2013	2 - 27課		●		

日本語の教科書の実現可能の取り扱いについて—初級の教科書の調査より—

4	初級日本語げんき I / II (第2版)	2011	II - 13課	● (II - 13課)			
5	にほんご90日1 / 2 / 3	2000	II - 46課				●
6	語学留学生のための日本語 I / II	2002	I - 19課				●
7	学ぼう! にほんご初級 1 / 2 (第4版 / 第3版)	2014 2013	2 - 22課				●
8	はじめよう日本語初級1 / 2 (改訂版)	2013	2 - 14課		●		
9	J.Bridge for Beginners 1 / 2 (第2版 / 初版)	2009 2008	I - 21課				●
10	日本語初級大地 1 / 2	2008 2009	2 - 24課	● (2 - 30課)			
11	初級日本語 上 / 下 (新装改訂版)	2010	下 - 16課	● (下 - 16課)			
12	日本語5つのとびら初級編 1 / 2	2009 2010	2 - 11課			●	
13	NEJ 1 / 2	2012	2 - 16課				●
14	初級日本語 あゆみ 1 / 2	2012 2013	1 - 10課		●		
15	できる日本語 初級 / 初中級	2011 2012	初中級 - 1課	● (初中級 - 5課)			
16	文化初級日本語改訂版 I / II	2013	2 - 17課	● (2 - 17課)			

### 3.2 実現可能を文型として取り上げている教科書

実現可能を文型として取り上げているのは、『JAPANESE FOR BUSY PEOPLE』(以下『JFBP』)、『日本語初級大地』、『初級日本語げんき』、『初級日本語新装改訂版下』、『できる日本語』、『文化初級日本語改訂版』の6種である。これらのテキストでは、実現可能の否定が文型として取り上げられている。『初級日本語げんき』、『初級日本語新装改訂版』、『文化初級日本語改訂版』の3種では、可能形の課で実現可能が文型として取り上げられている。他の3種は、可能形とは異なる課で実現可能を文型として取り上げている。以下、実現可能を網掛けで示す。

表4 実現可能を文型として取り上げている教科書

『JAPANESE FOR BUSY PEOPLE』II (第3版)	
II - 10 ASKING FOR TIME OFF GRAMMAR & PATTERN PRACTICE II Expressing Potentiality (p.154) Examples	
あした 9時に 来られる 人は だれですか。	<i>Who can come tomorrow at nine?</i>
かんじが よめないとき、どうしますか。	<i>What do you do when you can't read a kanji?</i>

<p>Ⅲ-8 MY PASSPORT WAS STOLEN. GRAMMAR &amp; PATTERN PRACTICE Ⅱ Expressing Intention (2) (p.144) ねむろうとしましたが、ねむれませんでした。 <i>I tried to sleep, but couldn't.</i> 2 Complete the sentences using ~う/ようとしましたが 1) にもつをはこぶ。→ _____、おもくてはこべませんでした。 2) 勉強する。→ _____、おとうとにじゃまされて、できませんでした。</p>
<p>『日本語初級大地』2 24課 この動物園は夜でも入れます 文型 (p.8) 2. マリーさんは漢字が [かけます。] 図書館で本が [かりられます。] [よめます。] [よやくできます。]</p>
<p>30課 お菓子の専門学校に入ろうと思っています 2-4 (p.48) A: Bさん、旅行に行きましたか。 B: いいえ、行こうと思っていたんですが、行けませんでした。 A: そうですか。残念でしたね。 例) 旅行に行く 1) カメラを持って来る 2) 彼/彼女にプレゼントを渡す 3) スピーチを覚える 4) 日本語で発表する 5) 彼/彼女に告白する</p>
<p>『初級日本語げんき』Ⅱ 13課 アルバイト探し 13課 アルバイト探し 文法 1. Potential Verbs (p.30-31) 私は日本語が話せます。 <i>I can speak Japanese.</i> 私は泳げないんです。 <i>(The truth is) I cannot swim.</i> 雨が降ったので、海に行けませんでした。 <i>We could not go to the beach, because it rained.</i> 練習 I-F (p.39) Answer the questions using the potential verb in negative. Example Q: 着物を買いましたか。(too expensive) A: いいえ。高すぎて買えませんでした。 1. スリランカ(Sri Lanka)のカレーを食べましたか。(too spicy) 4. きの出かけましたか。(too busy) 2. 宿題をしましたか。(too difficult) 5. 漢字を全部覚ええましたか。(too many) 3. 温泉に入りましたか。(too hot) 6. 海で泳ぎましたか。(too cold)</p>
<p>『初級日本語新装改訂版下』 16課 民宿 ぶんけい (p.5) 1. Vdic.ことができます V (Potential Form) NをVdic.ことができます NがV (Potential Form) 留学生はこのように入ることができます。 試験の時、答えを思い出すことができました。 留学生はこのように入れます。 試験の時、答えが思い出せませんでした。 わたしは今朝五時に起きることができませんでした。 アリさんはさしみを食べることができますか。 わたしは今朝五時に起きられませんでした。 アリさんはさしみが食べられますか。 もう一度日本へ来ることができますか。 もう一度日本へ来られますか。</p>
<p>『できる日本語初級』 初中級 第1課-1 アルバイトを探す 言ってみよう (p.20) 5 例) A: Bさんは料理が作れますか。 B: はい、作れます。 B: いいえ、作れません。 A: そうですか。 A: そうですか。</p>
<p>第5課-2 駅で 言ってみよう別冊5課 (p.19) 練習1 練習2 例1) 道に迷いました・大変でした 例) 財布をなくしました・何も買えませんでした ⇒ 道に迷って、大変でした。 ⇒ 財布をなくして、何も買えませんでした。 例2) 行き方がわかりませんでした・困りました ①道に迷いました・4時までに渋谷駅に行くことができません ⇒ 行き方がわからなくて、困りました。 ②携帯電話をなくしました・連絡することができません</p>



①電車が急にとまりました・びっくりしました	③電車が動きません・学校に行くことができません
②すぐに財布が見つかりました・よかったです	④約束の時間に間に合いませんでした・映画が見られませんでした
③電車にかばんを忘れました・困りました	
④鍵をなくしました・困っています	
⑤長い時間立っていました・疲れました	
⑥終点まで行ってしまいました・困りました	
⑦すぐに電車が動きました・安心しました	
⑧パーティーに行けません・残念です	
⑩長い時間座れませんでした・大変でした	

『文化初級日本語』 I

17課 アルバイト  
 文型1 ピアノが弾けます。(p.194)  
 文型4 学校が忙しくてあまり行けません。(p.200)

1) 人が多くて乗れません。  
 2) (レストランで)  
 A: そのスパゲッティ、おいしくないんですか。  
 B: いいえ、おいしいんですが、量が多くて食べられないんです。  
 3) 荷物がたくさんあって持ってません。  
 4) A: テストはどうでしたか。  
 B: 難しくってぜんぜんできませんでした。

『JFBP』は、可能形の課では潜在可能を提出し、別の課で「～う／ようとしましたが」という従属節とともに実現可能を提示している。『日本語初級大地』でも、意向形の課で実現可能を扱っている。この2種の教科書は、意向形と実現可能を一緒に扱うことによって、実現可能の否定が「やろうと思った、または、やりたかったが叶わなかった」ということを教えられるようになっている。『げんき』では、可能形の課で潜在可能の後で、「～すぎる」という表現と一しょに実現可能を取り上げている。『初級日本語新装改訂版』では、可能形の課の「ぶんけい」に実現可能の例文が挙げられている。ただし、練習は潜在可能のみである。『できる日本語』は、可能形の課では潜在可能のみを扱い、別の課の「原因・理由のテ」のところで実現可能の例が出てくる。表4に引用した『できる日本語』の練習1は、「原因・理由のテ」の変形練習で、1例、実現可能がある。そして、練習2は、後件が可能形の否定の文型で、実現可能は2例のみであるが、無標の否定と可能形の否定の違いを取り上げられる例文であると言えるだろう。『文化初級日本語改訂版』では、「状態性述語のテ形、可能形否定」という文型の中に実現可能の例がある。実現可能の例は1例であるが、可能形の否定に焦点を当てているもので、実現可能も取り上げていると考えてよいであろう。以上の6種の教科書では、取り上げ方は様々であるが、実現可能の否定が文型として取り上げられていることを見た。

### 3.3 可能形の課に実現可能の例文がある教科書（文型なし）

『みんなの日本語』、『はじめよう日本語』、『初級日本語あゆみ』の3種は、可能形の課に実現可能の例がある。ただし、いずれも実現可能に焦点を当てたものではない。

表5 可能形の課に実現可能の例文がある教科書（文型なし）

<p>『みんなの日本語』Ⅱ 第2版</p> <p>27課 練習A (p.12)                  2. わたしは はしが つかえます。 わたしは さしみが 食べられます。</p> <p>練習B-6 (p.14)                  例 近くに 小さい スーパーが あります・不便です。                  →近くに 小さい スーパーしか ありませんから、不便です。                  1) 簡単な 料理が 作れます・料理を 習いに 行きます→                  2) 朝 ジュースを 飲みました・おながが すきました→                  3) 日曜日 休めます・なかなか 旅行に行けません→                  4) ことは 雪が 少し 降りました・スキーができませんでした→                  5) 4時間 寝ました・眠いです→                  6) 100円 あります・コーヒーが買えません→</p>
<p>『はじめよう日本語』 初中級</p> <p>14課 面接を受ける</p> <p>1. あした来られますか (p.25)                  練習1 都合を聞きましょう。／都合を言いましょう。                  例 A: あした、面接に 来られますか。                  B: はい、行けます。／ 午前中は ちょっと 行けないんです。学校がありますので。</p> <p>2. 簡単な ことなら 理解できます (p.30)                  練習1 できるかどうか言いましょう。                  例 漢字が 読めます。</p> <p>14課のまとめ (p.41)                  (アパートの 入口で)                  山田: 王さん、どうですか、日本語の 勉強は。うまく いていますか。                  王: うーん。そうですね。勉強は おもしろいですが、どうも 会話が なかなか うまく ならないんです。                  山田: そうですか。                  王: このあいだ、アルバイトの 面接に 行ったんですけど、うまく 答えられませんでした。                  (以下略)</p>
<p>『初級日本語あゆみ』Ⅰ</p> <p>第10課 だれかピアノがひけますか。                  例文1 (p.374)                  1. だれかピアノがひけますか。                  はい、カモンさんが弾けます。</p> <p>問題3 (p.397)                  例 日本は家賃が高いですから、広い部屋には住めません。                  ① 電車の中では携帯電話は _____。                  ② リーさんは毎日練習しましたから、昨日の弁論大会で優勝 _____。                  わたしはあまり熱心に練習しませんでしたから、弁論大会で上手に _____。</p>

『みんなの日本語』では、潜在可能の練習のあとに、練習B-6に実現可能の例文がある。しかし、ここでの学習項目は「しか」であり、実現可能に主眼を置いたものではない。

『はじめよう日本語』は、話題・場面シラバスの教科書で、14課は「面接を受ける」という課である。そこで、初めに面接に行ける日と言う練習がある。その後の可能形の練習は潜在可能のみであるが、課の最後のまとめの読み物に表5に挙げた実現可能の文が出てくる。『初級日本語あゆみ』も潜在可能のみを扱っているが、問題3の「わたしはあまり熱心に練習しませんでしたから、弁論大会で上手に」の続きは実現可能であると考えられる。以上の3種の教科書は、可能形の課に実現可能の例が挙げられてはいるが、実現可能が明示的に取り上げられているとは言えないであろう。

### 3.4 可能形の課で活用表を提示し他の課に実現可能の例文が出てくる教科書

『SITUATIONAL FUNCTIONAL JAPANESE』（以下『SFJ』）と『日本語5つのとびら』では、可能形の課に普通体の活用表が提示されている。そして、可能形の課では、活用表以外は潜在可能のみを扱い、それ以降の課で実現可能の例文が出てくる。『SFJ』を例に挙げる。

表6 可能形の課で活用表を提示し他の課に実現可能の例文が出てくる教科書

『SITUATIONAL FUNCTIONAL JAPANESE』Ⅱ・Ⅲ（第2版）					
Ⅱ—第14課 忘れ物の問い合わせ Grammar Notes (p.160) I. Potential verbs Examples					
① 私は日本語が話せます。		<i>I can speak Japanese.</i>			
② 日本人の名前がおぼえられません。		<i>I can't remember Japanese names.</i>			
③ 図書館で本が借りられます。		<i>One / you can borrow books from / at the library.</i>			
④ この水は飲めませんよ。		<i>This water is not drinkable. (= You can't drink this water.)</i>			
Potential verbs					
Ordinary verbs		Non- past pos.	Non- past neg.	Past pos.	Past neg.
Group I      -u → eru					
kaku 書く	<i>to write</i>	kakeru 書ける	kakenai 書けない	kaketa 書けた	kakenakatta 書けなかった
hanasu 話す	<i>to speak</i>	hanaseru 話せる	hanasenai 話せない	hanaseta 話せた	hanasenakatta 話せなかった
motsu 持つ	<i>to carry</i>	moteru 持てる	motenai 持てない	moteta 持てた	motenakatta 持てなかった
Group II      -ru → rareru					
taberu 食べる	<i>to eat</i>	taberareru 食べられる	taberarenai 食べられない	taberareta 食べられた	taberarenakatta 食べられなかった
miru 見る	<i>to see</i>	mirareru 見られる	mirarenai 見られない	mirareta 見られた	mirarenakatta 見られなかった
Group III					
kuru 来る	<i>to come</i>	korareru 来られる	korarenai 来られない	korareta 来られた	korarenakatta 来られなかった
suru する	<i>to do</i>	dekiru できる	dekinai できない	dekita できた	dekinakatta できなかった
Ⅲ—第17課 友達を誘う Grammar Notes (p.12-14) IV. Passive sentences 2. Indirect passive 4. (私は)ゆうべ友達に來られて、勉強できませんでした。 <i>A friend came last night, so I couldn't study.</i>					
Ⅲ—まとめ5 (p.114) II. Verbs with many meanings The following verbs have several meanings.					
1. できる					
1) can					
1. 日本語を話すことができます。		<i>I can speak Japanese.</i>			
2. 図書館で本を借りることができますか。		<i>Can I borrow books from the library?</i>			
3. A: 試験はできましたか。		<i>Did you do well in the exam?</i>			
B: いえ、あまりできませんでした。		<i>No, not too well.</i>			

<p>Ⅲ－第21課 苦情 Report (p.134) 山下さんはきのうの晩レポートを書いていたが、隣の部屋のパーティーがうるさくてなかなか書けなかった。 (以下略)</p>	
<p>Grammar Notes (p.137) I. ～て〈3〉: because～ Example</p>	
① 山田さんは病気で来れなかった。	<i>Yamada-san was unable to come because he was ill.</i>
② この本は難しくわからない。	<i>This book is too difficult; I cannot understand it.</i>
③ ここは静かでよく勉強できます。	<i>It's quiet here, so I can study well.</i>
④ 遅くなってすみません。	<i>Sorry to be late. (lit. Sorry because I'm late.)</i>

『SFJ』では、このように、可能形の課では活用表を提示し、例文では潜在可能のみを扱い、後の課で実現可能の例文を提出している。なお、『SFJ』では、表6に引用した21課以降にも実現可能の例がある。

### 3.5 可能形の課には実現可能の例文がないが他の課で実現可能の例文が出てくる教科書

『にほんご90日』、『語学留学生のための日本語』、『学ぼう!にほんご初級』、『J.Bridge for beginners』、『NEJ』の5種は、可能形の課では潜在可能のみを扱い、その後の課で実現可能の例文が出てくる。『にほんご90日』を例に見てみる。可能形の課、実現可能の例が出てくる課の順に引用する。

表7 可能形の課には実現可能の例文がないが他の課で実現可能の例文が出てくる教科書

『にほんご90日』Ⅱ／Ⅲ					
Ⅱ－46課 文の形 (p.102)					
1. ～は、	～が	可能形	2. ～は、	・・・	可能形
ヤンさんは	まんかが	かけます。	ブラウンさんは	パーティーへ	行けます。
私は	ワープロが	使えます。	私は	来週	来られません。
Ⅱ－50課 読み物 (p.129)					
(前略)「銀行にも、すぐに電話をしたほうがいいです。」と言って、おまわりさんは銀行に電話をかけてくれた。お金が1円もなかったので、そのおまわりさんに1000円貸してもらった。7時ころ、やっと家に帰った。早く寝ようと思ったが、心配で寝られなかった。(以下略)					
Ⅲ－79課 形の練習 (p.121)					
例 かぜをひきましたから → かぜをひいたために					
15. 7時の新幹線に乗れませんでしたから → _____					

『にほんご90日』では、可能形の46課では潜在可能のみを扱っている。そして、「～てしまう」の50課の読み物に「寝られなかった」と実現可能が出てくる。「～ために(目的/原因)」の79課でも、練習に実現可能が出てくる。なお、79課以降にも実現可能の例は出てくる。調査対象とした16種の教科書のうち、5種がこのように実現可能を可能形の課では取り上げずに、後の課で例文に入れるという扱いをしている。

以上、初級の日本語の教科書の実現可能の取り扱い方を見てきた。今回調査対象とした教科書のうち、実現可能を文型として取り上げている教科書は6種のみで、否定の実

現可能のみが扱われていることを見た。実現可能をどう扱うかは教科書の編集方針によるものであり、何が良い等と一概に言うことはできない。例えば、可能形の課で活用表を掲載するにとどめ実現可能を扱わないのは、可能形の作り方を教える課で実現可能も教えるのは学習者の負担が大きいといった配慮であろうことが推察できるからである。しかし、初級のうちに実現可能を文型として取り上げることが必要ではないかと考えている<sup>3</sup>。

#### 4. 実現可能の例文

最後に実現可能をどのような例文で提示すればよいか試案を述べておきたい。

実現可能は、無標の動詞との使い分けが明確である否定文から提示するのがよいと思われる。否定文に関しては、『JFBP』や『日本語初級大地』ですで行われているように、動詞で表される動作を実現しようという意図を持っていたことを表す従属節とともに提示するのがよいのではないだろうか。

(19) (レポートを書かなければならなかったが、体調が悪かったという状況で)

A: レポートを書きましたか。

B: 書こうと思ったのですが、書けませんでした／\*書きませんでした。

(20) A: 飛行機のチケットを予約しましたか。

B: 予約しようと思ったのですが、満席で 予約できませんでした／\*予約しませんでした。

(19) (20) のような例を提示することで、自分の意志ではなく動作が実現しなかったということを示すことができる。そして、このような場合は、無標の動詞は非文となることも合わせて提示することが重要である。

肯定文は、実現可能がどのような場面で用いられるのか、まだ十分な調査ができていないが、次のような実現可能が必須の例を試案として示しておきたい。

(21) (Bは以前、ダイヤモンド富士の写真を撮りに行くと言っていた)

A: ダイヤモンド富士の写真、撮れましたか。

B: 天気が悪くて、撮れませんでした。／はい、撮れました。うれしかったです。

<sup>3</sup> もちろん、教科書で実現可能を扱っていないからといって授業で扱っていないと断言することはできない。しかし、実際の授業を調査するのは困難を伴うため、本稿では教科書について論じる。また、本稿の主張に対して、すべて初級で詰め込もうとするのはよくないという批判があることも承知している。しかし、多くのテキストで潜在可能をやったことで実現可能も既習のものとして扱われている現状を変えるべきではないかというのが筆者の主張である。

(22) (Bは、国から来た友人と原宿で待ち合わせをしたが、友人が携帯電話を持っていないので、会えるかどうか心配していた)

A：昨日、友達に会えましたか。

B：いいえ、会えませんでした。／はい、会えました。

(23) (Bは、新幹線の自由席で大阪まで行くと言っていた)

A：大阪は、どうでしたか。

B：楽しかったです。

A：新幹線は、座れましたか。

B：混んでいて座れませんでした。／はい、座れました。

肯定は、否定よりも扱いにくいけれども、否定の実現可能を提示したあとに、(21)－(23)のようにBが動作を行う意図を持っていることをAが知っている状況の質問文とその答えとして、否定と対で提示すれば初級でも扱えるのではないだろうか。このような例文であれば、好ましく、かつ出来事の成立が不確かであったことは、実現可能で述べるということを示せるだろう。以上、初級の日本語の教科書で実現可能を文型として取り上げる際の例文を試案として示した。

## 5. まとめ

本稿では、日本語学習者が実現可能と無標の動詞を使い分けるには、否定においては、動作主の意図のあり方により使い分けが必要であることと、肯定の実現可能が、好ましく、実現が不確かであった場合に使われるという2つの知識が必要であることを述べた。そして、初級の日本語の教科書で実現可能がどのように扱われているか調査を行い、文型として取り上げられているものが少なく、かつ否定のみが取り上げられていることを指摘した。そして、先に述べた2点がわかるような形で初級の教科書で文型として取り上げるのがよいのではないかとすることを提案した。なお、いつ実現可能が必須であるかは、今後、さらにつめていく必要があるが、下記のような「意外と」等の副詞句と共に起する文も、実現可能が必須のようである。そして、(24)は(25)のように自動詞文でも同じ出来事を述べることができる。この点については、今後の課題としたい。

(24) 初めてパエリアを作ったけど、意外とおいしく {作れた／?作った}。

(25) 初めてパエリアを作ったけど、意外とおいしくできた。

## 参考文献

- 井島正博 (1991) 「可能文の多層的分析」『日本語のヴォイスと多動性』仁田義雄編 くろしお出版 p.149-189
- 大場美穂子 (2012) 「実現可能文の用法について」『日本語と日本語教育』40 慶応義塾大学日本語・日本語教育センター p.1-17
- 奥田靖雄 (1986) 「実現・可能・必然 (上)」『ことばの科学』1 言語学研究会編 むぎ書房 p.181-212
- 尾上圭介 (1998) 「文法を考える5出来文 (1)」『日本語学』17-7 明治書院 p.76-83
- 尾上圭介 (1998) 「文法を考える6出来文 (2)」『日本語学』17-10 明治書院 p.90-97
- 尾上圭介 (1998) 「文法を考える7出来文 (3)」『日本語学』18-1 明治書院 p.86-93
- 楠本徹也 (2009) 「無標可能表現に関する一考察」『東京外国語大学論集』79 東京外国語大学 p.65-85
- 小矢野哲夫 (1979) 「現代日本語可能表現の意味と用法」『大阪外国語大学学報』45 大阪外国語大学 p.83-98
- 渋谷勝己 (1993) 「日本語可能表現の諸相と発展」『大阪大学文学部紀要』33-1 大阪大学
- 張威 (1998) 『結果可能表現の研究 日本語・中国語対照研究の立場から』くろしお出版
- バンニー・セーリム (2013) 「自動詞の可能形」の誤用の要因に関する考察—初級日本語の教科書の分析から—『日本語・日本文化研究』23 大阪大学大学院言語文化研究科日本語・日本文化専攻 p.118-128
- 村上佳恵 (2011) 「動詞のテ形、感情形容詞」に関する一考察『日本語／日本語教育研究』2 日本語／日本語教育研究会 p.169-187
- 森川結花 (1999) 「可能形動詞に見られる“日本語らしさ” —その発想を日本語教育の中でどう教えるか—」『言語と文化 3』甲南大学 p.148-159
- 林青樺 (2007) 「現代日本語における実現可能文の意味機能—無標の動詞文との対比を通して—」『日本語の研究』3-2 日本語学会 p.31-46

## 調査対象とした日本語の教科書

教科書名の次の数字は、巻数を示す (1 / 2は、第1巻と第2巻である)。刊行年は、初版と2014年8月末日時点の最新版を示す。調査に用いたのは、最新版である。なお、『初級日本語』(改訂版)と『文化初級日本語改訂版』は、奥付に改定前の第1版の刊行年の記載がないため、ここにも記載していない。

- 『JAPANESE FOR BUSY PEOPLE』I / II / III (初版1984、第3版2006 / 初版1990、第3版2007 / 初版1990、第3版2007) ALALT Kodansha International
- 『SITUATIONAL FUNCTIONAL JAPANESE:NOTES』1 / 2 / 3 (初版1991年、第2版1995年 / 初版1992年、第2版1994年 / 初版1992年、第2版1994年) 筑波ランゲージグループ 凡人社
- 『みんなの日本語初級本冊』I / II (初版1998、第2版2012 / 初版1998、第2版2013) スリーエーネットワーク編 スリーエーネットワーク
- 『初級日本語げんき』I / II (初版1999、第2版2011) 坂野永理他 The Japan Times
- 『にほんご90日』1 / 2 / 3 (2000) ヒューマン・アカデミー教材開発室 ユニコム
- 『初級語学留学生のための日本語』I / II (2002) 凡人社教科書委員会監修 岡本輝彦他著 凡人社
- 『学ぼう!!にほんご 初級』1 / 2 (初版2005、第4版2014 / 初版2005、第3版2013) 日本語教育教材開発委員会 専門教育出版
- 『はじめよう日本語初級メインテキスト』1 / 2 (初版2006、改訂版2013) TIJ東京日本語研修所 スリーエーネットワーク
- 『J.Bridge for Beginners』1 / 2 (初版2007、第2版2009 / 初版2008) 小山悟 凡人社
- 『日本語初級大地』1 / 2 (2008 / 2009) 山崎佳子他 スリーエーネットワーク
- 『初級日本語』上 / 下 (新装改訂版2010) 東京外国語大学留学生日本語教育センター編 凡人社
- 『日本語5つのとびら初級編』1 / 2 (2009 / 2010) 立命館アジア太平洋大学「日本語5つのとびら」編集委員会編 凡人社
- 『NEJ: A New Approach to Elementary Japanese—テーマで学ぶ基礎日本語—』1 / 2 (2012) 西口光一 くろしお出版

- 『初級日本語 あゆみ』1 / 2 (2012 / 2013) 関西外語専門学校教教材作成スタッフ 学校法人天王寺学  
館関西外語専門学校日本語教育部
- 『できる日本語』初級本冊 / 初中級本冊 (2011 / 2012) 嶋田和子監修 できる日本語教材開発プロジェ  
クト著 アルク
- 『文化初級日本語教科書改訂版』I / II (2013) 文化外国語専門学校日本語科 文化外国語専門学校

(本学非常勤講師)